

四旬節(レント)第2週 主日礼拝

2020年3月8日 第一礼拝(午前8:00~) 第二礼拝(午前10:30~) 夕拝(午後7:30~)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『マタイの福音書』5章14-16節(新約6頁).....	司会者	
※開会の賛美	新聖歌20「主の眞実はくしきかな」.....	一	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826).....	一	同
代表祈禱	司会者	
感謝の賛美	新聖歌102「主は命を」.....	一	同
聖書朗読	『ヨハネの福音書』12章37-43節(新約206頁).....	司会者	
黙想	一	同
説教	「信じたことは隠せない」.....	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌300「御恵み豊けき」.....	一	同
感謝の献金	(新聖歌58).....	一	同
感謝祈禱	片山 麻美姉	
諸案内	(来信・集会案内).....	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句).....	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌62「天つみ民も」.....	一	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」.....	一	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立お願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：片山 勝三兄 会：長谷川睦子姉 (山岸あけみ姉)	映像・音響：片山 浩司兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：佐藤 繁実兄 ※掃除当番は右表参照

メッセージガイド

1. 二種類の人々。信じなかった者だけでなく、信じたが告白しなかった者にも、厳しい目が向けられている。
2. 神が人々の心をかたくなにし、救われないようにすることはあり得るのか。聖書は「ある」と証言している。救いは恵みであるが、だからこそ救われた者は、恵みをかみしめながら、神とみことばを常に求め続けていく。
3. 「隠れた弟子」はあり得ない。信じた者(弟子)は、恵みを隠すことはできない。驚くほどの恵み(「!」)を隠していけば、やがて疑い(「?!」)に変わり、ついには捨ててしまう。受けた恵みにふさわしい生き方を選び、歩もう。

今週の暗唱聖句

かれ かみ えいよ ひと えいよ あい
彼らは、神からの栄誉よりも、人の栄誉を愛したからである。(『ヨハネの福音書』12章43節)

個人、団体からの来信

2020年3月8日

新潟福音放送協力会より、2月分会計報告/『アンテオケ宣教会NEWS』第229号/
同盟・富山聖書教会(北林行雄牧師)より新会堂建設のための献金のお願ひ/
【訃報】新潟福音教会の駒澤一彦兄が2/29に召天され、3/3, 4に葬儀が営まれました。

先週の集会出席者数

3/1(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性-			
		幼児女子1 小学女子3 中学女子- 高校女子- 女児計4 成人女性1			
	第一礼拝	男4 女3	3/2(月)	書道教室	男2 女4 女児3
	聖餐礼拝(子ども)	男10 女15 男児1 女児4	3/2(月)	月曜家庭集会	男1 女2
	夕拝	男3 女1	3/4(水)	ネヘミヤ祈禱会	男3 女7
			3/6(金)	しゃべり場夕ピタ	男- 女4
			3/5(木)	祈禱会	男2 女4

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催		
月曜家庭集会	3/9(月)	(休会)	
新潟山形僚禱会	3/11(水) 19:30	聖書：『詩篇』32篇	司会：笹川 清子姉
しゃべり場夕ピタ	3/13(金) 13:30	渡邊智子姉宅	問合せ先：小山 千春姉
金曜祈禱会	3/13(金)夜	教会堂	

3/15(日) 四旬節(レント)第3週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：片山 初子姉	聖書箇所 ヨハネ12:1~11	暗唱聖句 エペソ5:10
第二礼拝 午前10:30	司会：片山 浩司兄 集会：山岸あけみ姉 (横堀 信子姉)	映像・音響：片山 健司兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：片山 勝三兄 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	3/1[近牧師] 3/8[佐藤兄] 3/15[片山姉] 3/22[近牧師] 3/29[片山姉]		
掃除当番順	3/1[佐藤姉] 3/8[長谷川姉] 3/15[山岸姉] 3/22[横堀姉] 3/29[有志]		
主日の予定	新聖歌：21, 104, 301 ※カナン(施設)より訪問自粛の要請があり、今月は休会とします。		
夕拝 午後7:30	3/8 [次回夕拝] 『コリント人への手紙 第一』8:1-13 3/15 [第一・第二] 『ヨハネの福音書』12:44-49		

報告

1. 礼拝の感謝
主日礼拝を守ることのできた恵みを感謝します。いただいたみことばをかみしめて歩みましょう。礼拝後はグループ別の分かち合い、愛餐(昼食)の時そして会堂建築の学びをすべて取り止めて解散することといたします。ひとり一人の一週間の活動が守られますように。
2. 各団体からの連絡
新潟聖書学院、新潟山形宣教区、聖ヶ丘および松原湖より、新型コロナウイルス感染予防の観点から行事を取り止めあるいは延期することの連絡が寄せられました。掲示物をご確認ください。新潟ランチョンの聖歌隊事務担当者からも、本日および来週は集合せず自主練習としていただきたいと連絡がありました。
- 3.

小学校の頃、近所の友だちと一緒に、しばらく柔道のけいこに通ったことがあります。思い起こしてみると、初めのうちは、来る日も来る日も転ぶ練習ばかりさせられていたような気がします。相手と組んでも、相手を倒すよりもまず、倒されたときの上手な転び方を習った記憶があります。上手な転び方、それはけがをしないための練習で、それがまた基本というものだったのかもしれない。

そういえば、相撲のぶつかりげいこなどを見ていると、最初は必ずといっていいほど転ばされています。体中砂にまみれて、転ばされても転ばされてもなおぶつかっていく姿は壮絶なものがあります。あれもひとつは、倒されたときにけがをしないための訓練なのでしょう。

『にんげんだもの』で知られる相田みつをさんはこう言っています。

「小さいころから負ける練習をしておけば、成人してから負けに強い人間になれます。失敗してもへこたれないたくましい人間になれるはずです。」

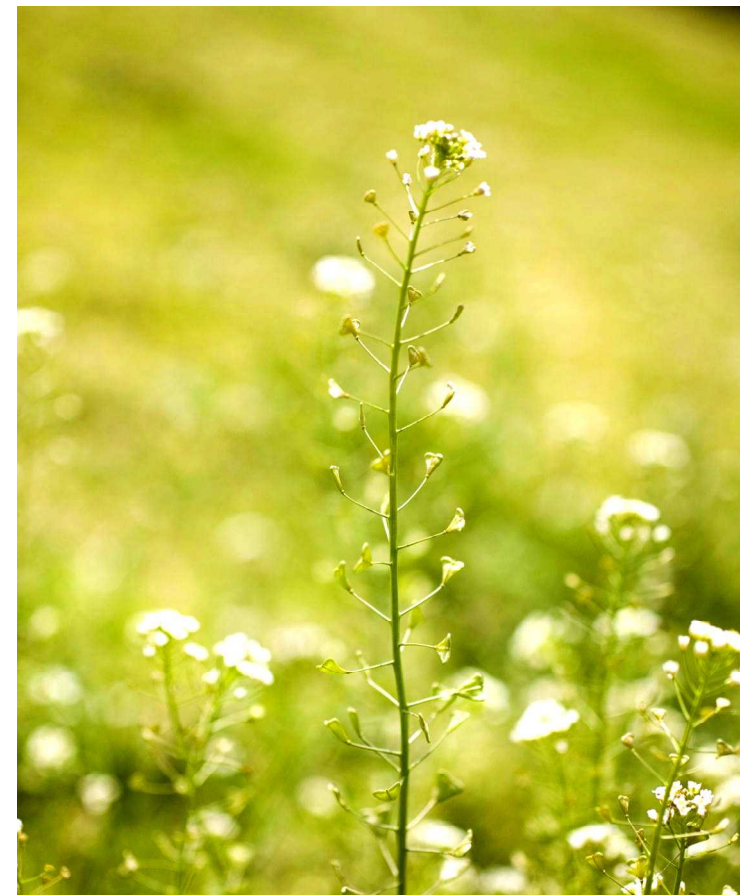
それは「自分の思いどおり、カッコよく勝つことは人生ではごくまれ」なのだから、むしろ「人生的確率の少ない(勝つ)ことに合わせないで、確率の多い(負ける)ほうに合わせる」べきだということです。そのために、小さいころから負ける練習をしておいたほうが良いと勧めている

わけです。そういえば、あの柔道の受け身や相撲のぶつかりげいこの転び方などは、その負ける練習のひとつなのかもしれません。

実際には、負けたり、転んだりするのは、ぶざままで決してカッコいいものではありません。誰だって負けたくない、失敗したくないと考えます。しかし大事なのは、英国の詩人であり劇作家であるゴールドスミスが言うように「最大の榮譽は、一度も失敗をしないということではなく、倒れるたびに必ず起き上がること」なのです。

聖書では、パウロという人が「私たちは、四方八方から苦しめられますが、窮することはありません。途方にくれています、行きづまることはありません。倒されますが、滅びません」(『コリント人への手紙 第二』4章8～9節)と言って実例を示しています。なんと、打たれ強いことでしょうか。負けても負けたくないまじさです。

その根拠は、キリストの十字架と復活にあります。人々はキリストの十字架の死を、敗北、失敗と見なしました。しかしキリストは、その敗北と見える死から復活されたのです。そして究極的な勝利を不動のものとしてされました。ですからこれを信じる者は、負けても負けたくないまじさを身につけることができるのです。



よくみれば 薺花さく垣ねかな

芭蕉

薺(なずな)は、春の田畑や道端などどこでも見られるアブラナ科の越年草の花。直立した茎が伸びて、その先に白い小型の十字花を多数つける。果実が倒三角形で三味線のばちに似ていることからぺん草ともいわれる。春の七草の一つでもあり、七草粥に入れて食べる風習がある。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



3/14(土) イスラエルシリーズ
「イエス・キリストの生涯をたどる旅」

シリーズでお届けしている「イエス・キリストの生涯をたどる旅」。このシリーズでは、福音歌手の森祐理さんが聖書の記述をたどりながらイエス・キリストが実際に生まれ育ち、活動したイスラエルの町々を訪ねます。今回は、イエス・キリストが福音を宣べ伝え、数々の奇跡を行ったガリラヤ湖畔の町を訪ね、その足跡を再び紹介します。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2020年度教会目標 「主にとどまり、みことばがとどまる群」

「あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます」(ヨハネ15:7)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15
TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155
ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>
電子メール: toyosaka@yellow.plala.or.jp
ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

